

ALSOプロバイダーコース@佐賀2020

Advanced Life Support in Obstetrics

【日時】

2021年2月27日(土)～28日(日)

【場所】

NHO佐賀病院 地域医療研修センター(外来管理棟4階)

【主催】

佐賀県・佐賀大学産科婦人科学講座

【共催】

佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会
NHO佐賀病院・NPO法人周産期医療支援機構

ALSOとは講義とワークショップを主体とした
周産期救急の教育コースです

母体蘇生だけでなく、さまざまな周産期救急を学べます

- ・補助経膈分娩(吸引)
- ・肩甲難産 ←ALSOでしか習えない目玉!
- ・産後大出血の対応
- ・妊婦蘇生
- ・CTG判読
- ・妊娠初期・後期の性器出血を伴う疾患
- ・妊娠の内科的合併症(HDP・血栓など)
- ・チームSTEPPS ←チーム医療の実践法!
- ・骨盤位分娩、などなど

【対象】 医師、助産師、看護師、初期研修医

【応募人数】 6名(公募はありません)

【受講料】 30,000円(初期研修医:15000円)

プログラム: 2021年1月中旬～2月26日(金)オンライン・オンデマンド講義(全12コマ)

2021年2月27日(土) 13:00～18:00(予定) Zoomでオンライングループワーク

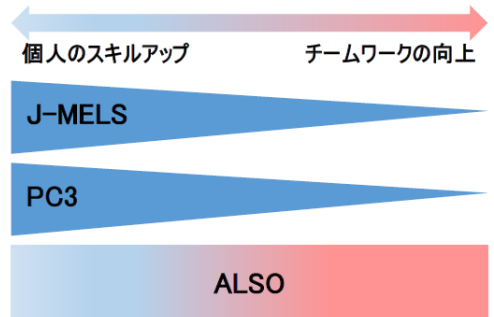
2021年2月28日(日) 8:00～16:30(予定) 会場で実技講習・筆記試験・実技試験

Zoomによるオンライングループワークは、資料の画面共有などを行います。PCや大画面タブレットを使用してください。スマートフォンでの受講は画面が小さく、機能も制限されるためお勧めしません。また 安定したインターネット回線からアクセスしてください。1日目のオンライングループワークおよび2日目の実技及び試験に欠席・遅刻・途中退席の場合には認定資格が認められません。

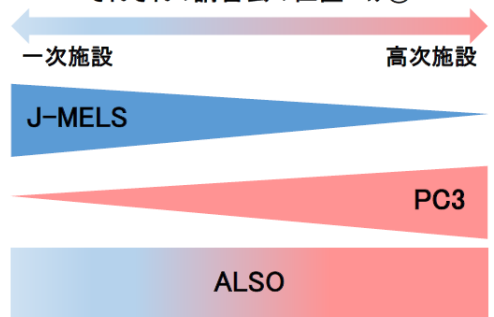
本コース開催にあたっては、ALSO-Japan新型コロナウイルス対策ガイドライン、また当院と佐賀県の規約に沿って、以下の対策を行います。

- ・受講者・スタッフ全員の連絡先を把握します。
- ・受講者・スタッフ全員にマスクおよびフェイスシールドを配付し、受講中は装着していただきます。
- ・会場は十分な換気を行い、受講者間の距離を確保します。
- ・実技講習/試験は医療用グローブを使用し、また使用する人形は使用の都度消毒を行います。
- ・実技ブースにアルコール消毒薬を配置します。
- ・当日来場時に体温測定などのチェックを行います。2週間以内に感染者との濃厚接触歴がある場合、発熱・体調不良がある場合は参加できません。この場合には受講料は返金されません。
- ・イベント自粛などの要請が発出された際は開催を中止します。この場合受講料の一部14,250円を返金します。

それぞれの講習会の位置づけ①



それぞれの講習会の位置づけ②



最近では産科のシミュレーション研修が多種あります

その中でもALSOは、独りの夜勤のときに経験するかも知れない「肩甲難産」の対応だけでなく、産後大出血発生時にその時の勤務のメンバーでいかに乗り越えるのか、などなど、「個人」のスキルアップのみならず「チーム」としてのレベルアップを目指していることが特徴です